

2021 年 11 月 5 日

各 位

会 社 名	株式会社大水
代表者名	代表取締役社長執行役員 山橋 英一郎 (コード：7538 東証第二部)
問合せ先	管理本部総務広報部長 山本 敬史 (TEL. 06-6131-5190)

ロシア大手水産会社 RFC のスリミの輸入販売開始について

当社は、ロシアの Russian Fishery Company (以下 RFC 社) および RFC 社のスケトウダラスリミ他水産物の海外販売の独占販売代理店である Pacific Rim Group(以下 PRG 社)との間で、RFC 社から供給されるスケトウダラスリミの日本への輸入事業を取り扱う契約を締結しましたのでお知らせします。本契約は、RFC 社が大水の戦略的サプライヤーになることにより、大水がスケトウダラスリミを日本で販売することを意味します。

RFC 社のスリミは、ロシア海域であるベーリング海やオホーツク海の漁場で漁獲された抜群の鮮度のスケトウダラを使用し、最新鋭の技術を搭載した漁船(スーパートローラー)で加工した高品質製品です。

スーパートローラーは、年間6万トン以上の魚を漁獲し、船上で効率的に加工できるよう設計されています。RFC 社はスケトウダラを漁獲し船上でスリミを生産する事業の拡大を計画しており、この最新鋭のスーパートローラーを全11隻建造する予定です。

スリミの世界の生産量は約80万トンであり、今後需要の増加が見込まれています。ついでにはロシアで新たに生産されるスリミは、中長期的に有望なビジネスになる可能性があります。

今回の契約によって、当社が RFC 社の日本での戦略的パートナーとなり、RFC 社の高品質なスリミを日本で流通させる主導的な役割を担えることは、大変な名誉であると認識しております。RFC 社のスリミが日本の市場で高い評価を得て、この共同事業が継続的に発展していくよう、努めてまいります。

<RFC 社の概要>

RFC 社は、世界最大のスケトウダラの漁業会社の1つであり、ロシアにおける天然の白身魚の主要な生産者3社のうちの1つです。ベーリング海とオホーツク海を主要な漁場としています。本社はウラジオストクにあり、従業員数は約2,000名です。漁船13隻、冷凍運搬船2隻を保有し、約34万トンの総漁獲枠を有しています。また、RFC 社は環境に配慮した漁獲を行っており、国際的な水産エコラベルである「MSC」の認証を取得しています。

<PRG 社の概要>

PRG 社は、世界各地に水産物を販売している企業です。シンガポール、中国、ドイツに事務所があり、毎年約 23 万トンの魚と約 2,500 トンのカニを取り扱っています。また、PRG 社も国際的な水産エコラベルである「MSC」の認証を取得しています。

以上